

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援あじさい		
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 5日		～ 令和 8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 5日		～ 令和 8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験のあるスタッフが多い事で、お子様に合わせた支援が充実できる	お子様の特性や状態に合わせて、随時スタッフを配置す隙にしています。	勤務年数の浅いスタッフにも、研修や実践でスキルアップにつなげる。
2	環境	事業所内に部屋が多数あり、また自然豊富な環境から、集中する時、発散する時に分けて過ごしていただけるようにしています。	環境を活かした療育プログラムやイベントを検討。
3	児童発達支援から、放課後等デイサービスに移行する事で、不安なく安心して通所していただくことができる。	スタッフ間で情報連携し、全員が同じ情報を持ち移行をスムーズにできるよう取り組んでいます。	児童発達支援、保育所等訪問、放課後等デイサービスで更に連携を強化し、関係機関を巻き込みながら「続けて良かった」につなげたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規で利用を希望されるお子様がいた際、ご希望の曜日のご利用をすぐにお受けできない時がある。	利用の需要に対し、定員が不足している。	ご希望に添えるよう、事業所を充実させていきたい。
2			
3			